

年

組

番

名前

教材2-B-1(1)解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

売場

買

・デパートのおもちゃうりばでぬいぐるみをかう。

図工 時間 色紙 切

・ずこうのじかんにいろがみをきる。

母 弟 朝 食

・ははとおとうとあさごはんをたべる。

父 心 話

・ちちにころにのこったことをはなす。

新 本 妹 読

・あたらしいほんをいもうとによむ。

鳥 親子 池

・とりのおやこがいけでおよいでいる。

走 馬 数 数

・はしっているうまのかずをかぞえる。

方角

東

西

南

北

・ほうがくをあらわす

ひがし

にし

みなみ

きた

年

組

番

名前

教材2-B-2(2)解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

夜 虫 鳴 声 聞

よるにむしのなきこえがきこえる。

星 明日 天気 晴

ほしがきれいなので、あすのてんきははれになるだろう。

冬 雪 上 歩

ふゆにゆきのうえをあるく。

風 強 船

かぜがつよくなってきたので、ふねがゆれる。

直線 引

ものさしをつかって、ちよくせんをひく。

店 前 友

みせのまえでともだちをまつ。

今日 水 当番 年 組

きょうのみずやりとうばんは、二ねんくみだ。

日曜日 車 数 多

にちようびなので、くるまのかずがおおい

年

組

番

名前

教材2-B(3)解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

地 太 木

・じしんでふといきがゆれる。

毎日 走 体

・まいにち、はしってからだをきたえる。

台 車 門 通

・三だいのくるまがもんをとおりぬけた。

理 点数 知

・りかのテストのてんすうをしる。

茶 半分 入

・おちやをはんぶんずつ、コップにいれる。

昼 牛肉 入 食

・おひるに、ぎゅうにくのはいったカレーをたべる。

長 刀

・ながいかたなをぬく。

電池 電 明

・でんちをかえたので、まめでんきゆうがあかるくなった。

年

組

番

名前

きょうだい
教材2ーBー4
(4) かいとう
解答

かんじ
漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の——を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

同 道 通 公 園 来

・おなじみちをとおってこうえんにくる。

早 口 生 麦 生 米 生

・はやくちことば なまむぎ・なまごめ・なまたまご

毛 切 頭

・かみのけをきったので、あたまがさっぱりした。

里 先 広 野 原

・あのさとのさきに、ひろいのはらがある。

画 用 紙 絵

・がようしにえをかく。

友 考 答

・ともだちがかんがえたクイズのもんだいにこたえる。

東 京 五 万 人 来

・とうきょうドームに、ごまんにんのおきやくがきた。

白 線 内 走

・しろいせんのうちがわをはしる。

年

組

番

名前

教材2-B-1(5) 解答

漢字の書き

○ 一年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

遠足 行 作文 書

・ えんそくにいったことをさくぶんにかいた。

計算 何回

・ けいさんをなんかいもくりかえしれんしゅうした。

夏休 家 海行 魚

・ なつやすみにかぞくでうみへいき、さかなつりをした。

兄 姉 公園

・ あにとあねといっしょにこうえんであそぶ。

弓矢

・ ゆみやをいる。

画用紙 牛 絵

・ がようしにうしのえをかいた。

午後 雨

・ ごごにはあめがふるでしょう。

古 寺 戸

・ ふるいおてらのげんかんのとをあける。

年

組

番

名前

きょうぎ
教材2ーBー(6) かいとう
解答

かんじ
漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

つかれたので、すこし 少 休 歩
やすんでまたあるいた。

鳥 羽 立

・ とりがはねを広げてとびたつ。

教科 音楽

・ すきなきょうかはおんがくです。

牛

・ ぎゅうにゆうをのむ。

丸

・ まるいボールをなげた。

外国語 学

・ がいこくごをまなぶ。

元気 歌 気

・ げんきにうたうときもちがよい。

三角 形

・ さんかくのかたちをさがす。

年

組

番

名前

教材2-1-B-1(7) 解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

生活

日記

・ 毎日のせいかつのできごとをにつきに書く。

休 時間 外

・ やすみじかんにそとであそぶ。

朝 顔

・ あさおきてかおをあらう。

京

新

友

校

・ きょう都からあたらしい ともだちがてんこうしてきた。

風 強

・ きょうは、かぜがつよい。

家 近 店

・ いえのちかくのみせにおつかいに行く。

学 会 言

・ がつ級かいで発げんする。

先生

言

・ おせわになったせんせいにおれいをいう

年

組

番

名前

きょうぎ
教材2-B-1(8) かいとう
解答

かんじ
漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

春 野原 花

・はるののはらではなをながめる。

木 工 作

・きでこうさくをする。

星 光

・ほしがひかる。

日 光 当

・につこうがあたるとあたたかい。

考 答

・よくかんがえてこたえる。

社会科 見学

合時

八時半

・しゃかいかけんがくのしゅうこうじこくは、はちじはんです。

谷川 水

・たにがわのみずはつめたい。

教室

黒

日直

名前

・きょうしつのかくばんにチョークでにっちよくのなまえを書く。

年

組

番

名前

教材2-1-B-9 解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

日曜日

大会

・ にちようびは、スポーツたいかいにさんかする。

九才

生日

・ きゅうさいのおたんじようびがきた。

細

・ こまかいつぶをひろう。

細糸

通

・ ほそいとをはりのあなにとおす。

雨

会中止

・ あめでうんどうかいがちゆうしになった。

魚市

ば

魚

買

・ うおいち場でさかなをかう。

夏休

思出

話

・ なつやすみのおもいでをはなす。

今週

教室

当番

・ こんしゅうはきようしつそうじのとうばんです。

年

組

番

名前

教材2-B (10) 解答

漢字の書き

○ 二年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の —— を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

台風 弱

・ たいふうがよまる。

首 長

・ きりんのくびはながい。

秋晴 空

・ あきはれのそらがきれいだ。

秋分 日

・ しゅうぶんのひをすぎると、すこしずつひが短くなる。

紙 遠

・ かみひこうきをとくまでとばす。

一戸 家 引

・ いっこだてのいえにひっこした。

火山 火 岩 出

・ かざんがふんかして、ようがながれた。

道 交 交番

・ みちがまじわるところにこうばんがある。

年

組

番

名前

きょうだい
教材2-B-11
かいとう
解答

かんじ
漢字の書き

○ 一年生で習った漢字の書きをふく習しましょう。

次の文の中の——を引いたひらがなを漢字で書きましょう。

高

遠

見

・たかいところからとおくをみた。

岩 角

・いわのかどがごつごつしている。

交 点

黄

赤

・こうさてんで、しんこうきがきいろからあかにかわり、

自 車 止

じどうしゃがとまった。

帰

中

汽 車

形

雲

見

・かえるとちゆうに、きしゃのかたちのくもをみつけた。

市

行

・しやくしよへいく。

声 合

音

・こえをあわせて おんどくする。

協 力

・チームできょうりよくして れんしゆうをする。

弟

黒

・おとうとは、くろいランドセルをえらんだ。